

Q5

どのような副作用が起こる可能性がありますか？

**A** 次のような副作用が報告されています。



**ショック、アナフィラキシー**

- 呼吸がしにくい
- 胸が息苦しい
- 冷や汗
- 動悸(胸がドキドキする)
- 気分が悪くなる
- 意識がなくなる



**発熱、顔面紅潮**

- 顔がほてる
- 顔が赤くなる



**皮ふの症状**

- じんま疹
- 紅斑(赤み)
- 発疹(ぶつぶつ・水ぶくれなど)



**腰痛**



**悪寒**

- 寒気がする



**消化器の症状**

- 悪心(吐き気)
- 嘔吐

これらの症状以外にも、投与後に何か異常を感じたら、すぐに主治医や薬剤師、看護師にお伝えください。

医療機関名

くすりの話



**献血アルブミン製剤**

**の投与を受けられる方へ**

心配なことがあったら、病院や薬局でこのリーフレットを見せながら相談してね!



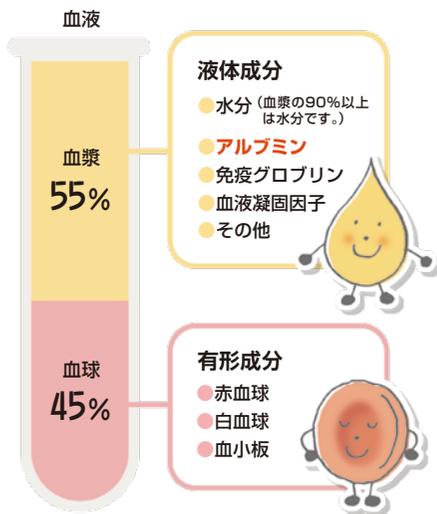
動画「献血アルブミン製剤の投与を受けられる方へ」をQRコード、または下記URLからご覧いただけます。  
[https://www.jbpo.or.jp/general/alb\\_movie.html](https://www.jbpo.or.jp/general/alb_movie.html)

## Q1 この薬の有効成分は何ですか？

### A 血液中のアルブミンというタンパク質です。

アルブミンは血漿〔血液中の血球（赤血球、白血球、血小板等）以外の液体成分〕の中に約60~70%と最も多く含まれているタンパク質です。

アルブミンは、血管内に水分を保つ働きがあります。また、血液中にあるいろいろな物質（薬物、ホルモン、栄養素など）を結合して運ぶ働きがあります。



## Q2 この薬はどのような病気に使うのですか？

### A 次のような場合に、アルブミンを補充する目的で使います。

#### ① 血液中のアルブミンが不足している場合。

● 肝硬変でアルブミンを合成できなくなり、血液中のタンパク質が不足して血管外に水分が漏れて、腹水、胸水が認められる場合。

● ネフローゼ症候群（腎臓の病気）で尿中にタンパク質が大量に漏れだして、血液中のタンパク質が不足し、血管外に水分が漏れて、浮腫、肺水腫が認められる場合。

● 血液中のタンパク質が不足し、血管外に水分が漏れて、浮腫、肺水腫が認められる場合。

#### ② 大量出血によりショック状態に陥った場合。

#### ③ 重度の熱傷で体液が漏れて、循環血漿量が不足している場合。

#### ④ 治療的血漿交換療法\*を行う場合。

\*免疫反応にかかわる抗体を取り除くために、特殊な装置を使って血液の中から抗体を取り除く方法。

アルブミンを補充することにより、循環血漿量を元に戻して、一時的な病態の改善を図ります。



## Q3 この薬は何から作られているのですか？

### A 日本国内の健康な献血者の血液を原料として作られています。

多人数から得られた血液を原料とし、治療に有益なタンパク質を取り出して、高純度に精製したものを血漿分画製剤といいます。血漿分画製剤にはアルブミン製剤の他にも、免疫グロブリン製剤、血液凝固因子製剤などがあります。

## Q4 この薬は安全ですか？ 病原体に感染することはありませんか？

### A 献血していただくときや製造するときに、いろいろな安全対策をとっています。

アルブミン製剤は人の血液を原料とするため、ウイルスや細菌による感染の危険性を完全に排除することはできません。なお、発売から現在に至るまでの50年以上、この薬によって病原体に感染し、病気になったという報告はありません。

#### ① 献血時の問診\*

血液を提供してくださる献血者の方に献血時の健康状態、過去や最近の病気のこと、家族の病気のことなどをお聞きして、献血に適さないと考えられる方は献血をお断りしています。



#### ② 精密なウイルス検査

#### ② 精密なウイルス検査\*

献血していただいた血液について、病原体に関連した検査などを行います。これらの検査に合格した血液について、さらにウイルスを調べる精密な検査を行って、合格した血液のみを原料として使っています。

〔全献血者の血液の一部は、トレーサビリティー（追跡調査）を確保するため、11年間冷凍保管されます。〕

#### ③ 原料の貯留保管\*

#### ③ 原料の貯留保管\*

原料となる血漿を一定期間保管し、献血後に感染リスクが判明した場合、これを取り除きます。



#### ④ ウイルス不活化・除去

この薬の製造の過程で加熱処理などの様々な処理を行い、ウイルスを取り除いたり、ウイルスの感染力をなくしたりさせます。

#### ⑤ 最終製品確認試験

最終製品においても、病原体に関連した検査を実施しています。



#### ⑥ 国家検定

#### ⑦ 医療機関